



ぐんぐん!



相馬市立大野小学校

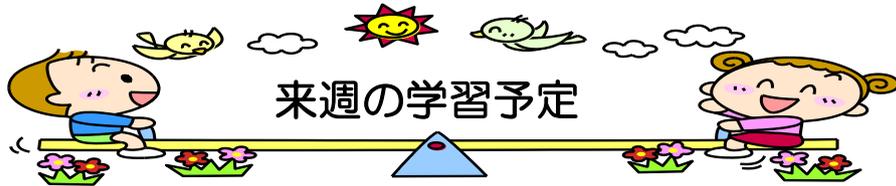
第2学年 学年だより

No.29

令和5年10月27日

学年だより

QRコード↓



今週のめあて			がくしゅうのじゅんびを きちんとしよう	
日	曜日	下校時刻	学習予定	その他
30	月	14:40ころ	① こくご ② さんすう ③ ずこう ④ ずこう ⑤ どうとく	持：新聞紙 ※給食当番の方は、毎日マスクを忘れずに!
31	火	14:40ころ	① こくご ② さんすう ③ がっきゅうかつどう ④ たいいく ⑤ せいかつ	※たいいく＝コース試走
11/1	水	14:40ころ	① こくご ② たいいく ③ こくご ④ さんすう ⑤ おんがく	
2	木	14:40ころ	① こくご ② たいいく ③ がっきゅうかつどう ④ たいいく ⑤ さんすう	※2校時＝持久走記録会 ※3、4校時＝学年行事
3	金		文化の日	

11月の行事予定

2日(木) 持久走記録会、学年行事(ミニ運動会)

3日(金) 文化の日

7日(火) 南相馬市中央図書館見学

8日(水) 花の苗植え

9日(木) 相馬支援学校居住地交流3、4校時

17日(金) RS 研究校公開授業、2校時限、給食なし、10:00下校

23日(木) 勤労感謝の日



練習の成果を発揮して

22日（日）の大野祭での「スイミー」の発表は、これまで練習してきたことを十分に発揮して、とても素晴らしい発表となりました。2年生の発表後、子どもたちをトイレに連れて行くとしたとき、体育館の外にいらっしやった他学年の保護者の方が「私、初めてスイミーで泣いた。」と話しているのを聞きました。これは、劇中の表現や綺麗な歌声など子どもたちの思いが、みんなにきちんと伝わったということです。このことと「みんなには大人の人を感動させる力がある。」ことを伝えると、子どもたちはニコッと笑顔になりました。また、練習を通して、みんなと劇を作り上げる楽しさ、大変さ、協力する大切さ、そして一体感を体験しました。思い出に残る発表会でした。

宿題で、発表会の時のことを絵日記で書いてもらいました。緊張したことや家族に見てもらって嬉しかったことなどを書いたお子さんが多かったです。一歩成長できたことが分かります。4名のお子さんの日記を紹介します。





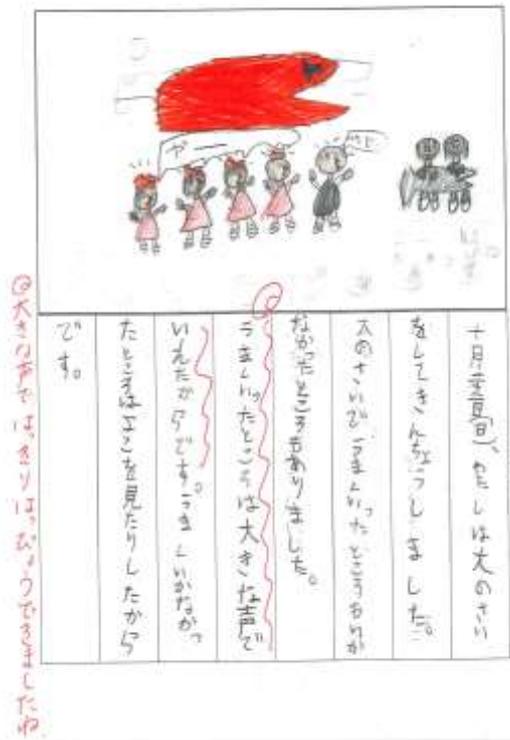
歌：すてきな友だち

十月五日、日曜日、ハイキングが
 やたしは、大のさいで
 さーいあうるしてち
 がいほりまし
 どうしてがというとき
 まよバと第2へかける
 からきんちゅうし
 ないでがいはりました

◎たのしみ人に見てもういしたわ

十月二十一日
 小川ヤコウ
 わたしは今日大
 のさいでスイミー
 をやえすこし
 きんちゅうしたけ
 どのしがた
 し家そくに
 いっつたたわ
 うれしくてた

◎たのしみ人に見てもういしたわ



図や絵などを活用しよう

算数のかけ算の宿題プリントで、今後子どもたちに役立つ方法で解答していたお子さんを紹介
します。畑中陽莉さんです。

写真のAの問題をご覧ください。Aとイは、題意がとても似ていて、間違いやすい問題だと
分かります。この問題は、クラス全体で9人しか当たっていない問題。つまり、正答率45%
でした。特に難しい問題ではないのですが、なぜ間違いが多かったのでしょうか。それは、「1
個分×いくつ分」という基本を理解しないまま立式してしまったからです。Aもイも「4×2」
という答えがほとんどでした。

こういう間違いをなくすためにお薦め
なのが、図や絵などをかき、正しく解ける
手段を使うことです。陽莉さんのように、
絵を描く（写真中の矢印）と、題意を正しく
捉えることができ、正しく立式し正答に
たどり着くことができます。これは、『文
章と図（絵）表などを正しく対応させる力』
と言いますが、これがまさに、相馬市が学
力向上として取り組んでいる「読解力向上
（RS）」の6分野の一つ「イメージ同定」
です。図や表を活用するなどし、自分で解
きやすい方法を見つけて、正答率を上げて
ほしいです。

第2回 れんしゅう かけ算のもんだいづくり くりこみ中まじり

◆ つぎの②、④のもんだいをつくりました。

② ケーキを4つのはこに
2こずつ入れました。
ケーキは、ぜんぶで何こ
ありましたか。

④ ケーキを1つのはこに
4こずつ、2つのはこに
入れました。ケーキは、
ぜんぶで何こありましたか。

① ②のもんだいのしきと答えを書きましよう。
しき $2 \times 4 = 8$ 答え ($2 \times 4 = 8$)

② ④のもんだいのしきと答えを書きましよう。
しき $4 \times 2 = 8$ 答え ($4 \times 2 = 8$)